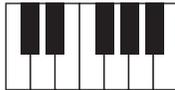




今月のNEWSな楽譜&グッズ



★音楽之友社

- デュエットウ 笑う連弾・泣く連弾
デュエットウ編 本体1400円+税 11月上旬発売予定
人気デュオ「デュエットウ」による連弾曲集第二弾。幅広いアレンジで演奏出来ます。

★全音楽譜出版社

- ピアノライブラリー リスト:メフィスト・ワルツ第1番
野本由紀夫校訂 渡辺健二 運指 本体1200円+税
この曲集では唯一読むことの出来るレーナウの詩の日本語訳を収載しています。
演奏に役立つ野本由紀夫による解説、リストを長年研究してきた渡辺健二による演奏の助言は必見です。

- 全音ピアノピース・セレクション《別れ》 ～別れの曲～
出版部編 広瀬美和子協力 本体1600円+税
BGM・コンサートで使える郷愁と豊潤な時間を演出する珠玉のクラシック曲集です
(コードネーム付き)

★ドレミ楽譜出版社

- こどものバイエル1・2・3・4・5・6 夢見るピアニスト
田丸信明編 本体700円+税 11月上旬発売予定
こどものバイエル1～6はバイエルのカリキュラムを現代に甦らせた新しいこどものバイエルです。リズム練習が新たに加えられ、バイエルのカリキュラムがますます充実。
学習効果も高まります。

- ベートーベン・ピアノ名曲集2 (ドレミクラヴィアアルバム)
小池孝志編 本体1500円+税 11月下旬発売予定
ソナタ、変奏曲などの代表的作品をはじめ、交響曲の名曲などをピアノ用にアレンジしたのもも収載されています。

- 珠玉の名曲ピアノ・ピース⑤
子犬のワルツ/華麗なる大円舞曲 ⑥ノクターン作品9の2/雨だれの前奏曲
橋本晃一編 本体500円+税 11月下旬発売予定
クラシック名曲がピアノピースで登場! 初～中級、上級2つのアレンジと曲についての解説付きです。

- おとなのためのピアノ小曲集 バイエルからツェルニー30番併用
橋本晃一編 本体1000円+税 11月下旬発売予定
大人になってから初めてピアノを習う方々が、ピアノを弾く楽しみを知り、可能な限りのテクニック向上を図るため幅広いジャンルから曲を集めました。

★共同楽譜出版社

- ぴあのおトリエ クラシックコンサート① 山本英子編著 本体1200円+税
好評アトリエシステムの中でもこの曲集はよく知られたクラシックの曲に取り組み、レポートを発展させるためのテキストです。

★サーベル社

- にじいろワーク・ブック④
《おんぷクイズつき》
遠藤蓉子著 本体950円+税
本書は小さい子が楽しく音符を覚えられるようにと考えて作られたワークブックです。

★デプロ

- バイエル併用
こどものピアノ小曲集 上、下
内藤雅子著 本体各1000円+税
バイエルの課題に合わせて選曲し、無理なくレッスン出来るように進度に合わせて構成したピアノ曲集。上巻はバイエル1～64、下巻はバイエル65～105に併用。



デュエットウ
笑う連弾・泣く連弾
(音楽之友社)



全音ピアノピース・セレクション《別れ》
～別れの曲～
(全音楽譜出版社)



珠玉の名曲ピアノ・ピース⑤
(ドレミ楽譜出版社)

ピアノレスナーのための情報誌

NEWS88

第93号
(2008年12月)

インプロ(即興演劇)から学ぶ コミュニケーションカアップのヒント

こざと あゆみ

小里 歩 (インプロ・ワークス)プロデューサー)



「インプロ(improvisationの略)」と呼ばれている即興演劇では、プレイヤーはタイトルだけを与えられ、打ち合わせなしでストーリーを創ります。この過程が通常の間関係に通じるということで、最近インプロは企業研修など、コミュニケーション力のトレーニングとしても注目を集めています。トレーニングに使われる何百ものゲームは、自分の癖に気づいて相手とよりよく協働できるように考案されており、例えばリーダーシップが強過ぎて他人をコントロールし過ぎてしまう人、逆に周りに合わせ過ぎて自分を抑圧してしまふ人、そのどちらもがひとつのゲームから学ぶことができるのが面白い所です。

さて、ピアノ指導者と生徒さんのレッスンも、インプロに例えることができそうです。曲の解釈の仕方、練習量の理想と現実、千差万別の生徒さんの個性…先生の「こうなってほしい!」と願うシナリオと生徒さんの「こうしたい」というシナリオ。二人のストーリーを良い方向に展開させるには、どうしたらよいのでしょうか?

インプロには「YES, AND」、即ち「相手のアイデアを受け入れ(YES)、自分のアイデアを付け加える(AND)」というゴールデンルールがあります。大切なのは相手のアイデアを面白がってみること。「あらやだ、なんでアナタはそうなの?!」ではなくて、「わあ、

そう来たか!」と受け入れてみる。そして「では、私はこう出ますよ」と自分のアイデアを乗せていきます。指導者にとって生徒さんはもちろん、その保護者もYES, ANDで関係づくりをしていけるパートナーといえます。では具体的にレッスンに応用できるゲームを紹介し…あれ?紙面が尽きてしまいました。続きは、いつか、どこかで…!

Information

コーチのためのインプロ・ワークショップ in 東京

日程:11/23(日)&24日(月・祝)13:30～18:00
会場:アカデミー音羽(東京・護国寺駅)
講師:網川 友梨(インプロ・ワークス代表)
対象:コーチ、カウンセラー、講師、教師、営業職、販売職、接客業など、高度な対人スキルを必要とするお仕事の方
<http://www.impro-works.com>

インプロ研修会 in ビティナ

日程:毎月1回
2008年は11/25(火)12/18(火)19:30～21:00
会場:東音ホール(東京・巣鴨駅)
講師:小里 歩
対象:初心者～どなたでも。

★お問合せ・お申込:info@impro-works.com

小里 歩 Ayumi Kozato

「インプロ・ワークス」プロデューサー、株式会社アメリモBusiness Impro Training講師、2000年～2004年まで社団法人全日本ピアノ指導者協会本部事務局に勤務。



今月のNEWSな楽譜&グッズ



★ヤマハミュージックメディア

- 4期のピアノレポート集 フィンガリングとペダリングのための
①(バイエル後半程度)②(ブルグミュラー前半程度)③(ブルグミュラー後半程度)
本体各1300円+税 11月下旬発売予定
フィンガリングは生徒個々に適して選ばれるものです。本書はその可能性を2～3とおりに広げて示す事により全ての生徒に対して無理の無いフィンガリングを目指しています。
- 柔らか脳になる 春畑セロリの楽楽♪ピアノ塾 Vol.3 ちょい粋アレンジでいこう
本体1300円+税 11月下旬発売予定
楽しく弾くこと弾けなくても楽しむ事、弾けたらもっと楽しい事をコンセプトにした、大人の入門～初級者向け新シリーズです。



ピアノ指導の現場から



青木理恵の「コーチング・レッスン」

vol. 19

Step 19 子どもを伸ばす「質問力」チェック

- ★答えは相手を持っている
- ★選択して行動するのは、自分の責任である
- ★コーチは、相手のすべてを承認し、受け容れる
- ★人は皆、無限の可能性を持っている
- ★他者の支援によって、眠っている可能性や才能を開花させる事が出来る

これは、コーチングの原則です。
 コーチは、この原則に則って、相手の自発的な考えを引き出し、その中から大切なものを選択させ、行動を起こさせます。主役は、あくまでも相手です。いかに相手のもやもやした頭の中を整理し、価値と確信に基づいた考えをあぶり出して、シンプルにまとめあげるかが力の見せ所です。

今月は、行動のきっかけをつくる「質問の力」をチェックしてみましょう。

質問にはクロウズドクエスションとオープンクエスションの2種類があります。

皆さんは、日頃、どちらの質問を多くしていますか？

●クロウズドクエスション(答えが限定できる質問)

- 「ちゃんと1時間練習してきた？」
- 「ケーキとアイスクリーム、どっちが好き？」
- オープンクエスション(無限の答えがある質問)
- 「上手になるために何ができる？」
- 「いつから始めようか？」

さて、先生方、お母様は、どうしても早く答えがほしくて、クロウズドクエスションをしてしまいがち。特に忙しい時とかゆとりのない時に連発してしまいます。例えば、よく耳にするのが「やるの？ やらないの？ どっち？ 早くして！」といった質問です。

実は、そんな時、子どもには焦っている大人の気持ち伝わっています。

つい勢いで「やる」と言った、または言わせてしまった場合、あなたは、その言葉の裏にある子どもの気持ち(怒られたくない、がっかりさせたくない、何も考えず反射的に言ってしまった)に気づいていますか？

きっと、ゆとりを取り戻して、子どもの表情を観察できれば、気づけるはず。そんな時、1番簡単なのは、子どもの瞳を見る事です。

自発的であれば、輝きがあるはずですから！
 「約束したのに出来ないじゃないのっ！ やる気がないならやめなさい！」とバトルに突入しないで済むためにも、ここは注意のしどころです。

一方、考えないと答えられないのがオープンクエスションです。

信頼関係が築かれているからこそ語ってくれる子どもの本音を聞く事ができるチャンスです。オープンクエスションで聞いても「わからない…」としか言

えない子どもには、いくつか選択の中から選ばせたり、もっと答えやすい質問にしたり、タイミングを変えてみるなどの工夫が必要です。

●あなたは、普段どのような質問をする事が多いでしょう。
 相手のモチベーションを上げ、行動に結びつける質問は、どれでしょう。
 ○をつけてみましょう

1. どうやったら、うまくいくかな？
2. 次は、どうする？
3. やるの？ やらないの？
4. それで、うまくいくと思ってるの？
5. どうやたらうまく出来たの？
6. 大丈夫なの？
7. 何で出来ないの？
8. 次はどうしたい？
9. もっと教えて？
10. 何が大切？
11. ちゃんと出来るの？
12. どう思う？
13. 何からは始める？
14. やったの？
15. いつから始める？
16. どんな助けがいる？
17. 上手になったらどんな気分？
18. なぜ、そんなことをやったの？
19. 何で出来なかったの？
20. どうして、あなたはいつもそうなの？

さあ、やってみてあなた自身が問われて嬉しい質問はありましたか？

逆に、「ちょっと嫌な気持ちになるなあ」といった質問もあったと思います。

そこで、一言アドバイス。
 どうせするのなら、相手のためになる質問をしましょう。

そして、その質問によって、納得できる答えが見つかったり、迷いの中からも行動の糸口がつかめるような答えが引き出せたら大成功です。

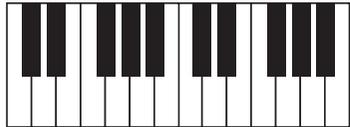
良い質問と悪い質問の例は、ヤマハアトス発売の「DVDで観る ピアノレッスン革命～生徒に寄り添うコーチング・ピアノレッスン」で、私が演じてみました。ご参考してみてくださいね。



青木 理恵
 (アーティスト・コーチ)



DVDで観る ピアノレッスン革命
 ～生徒に寄り添うコーチング・ピアノレッスン～
 青木 理恵 監修 2,940円 (ヤマハミュージックメディア)
 大好評の書籍に加え、目と目で確認できるDVDが新登場です！



～連載～ ピアノレッスンの今後



♪♪♪ Music Key Lesson レポート ♪♪♪

岩瀬洋子・田村智子

先日、ある小学校の朝の集会に行ってきました。それは小学4年のT子から「先生、今度の金曜日音楽会の本番なの。だから聞きに来て～」とレッスンの時にお誘いを受けたからです。夏休みに伴奏者選びのコンテストがありました。希望した生徒に楽譜が渡され2週間後に4人の先生方の前で演奏し、T子は学年でただ1人伴奏者に選ばれたのです。

普段からいざという時に引いてしまうタイプで、母親も「やればできるのに～」と、やや消極的なT子に「なんとか自信をつけさせたい…」と思っていました。今回の伴奏に自分から手をあげたこと…このこと自体M子にはとても意味あることです。ですからなんとか結果を出させてあげたいという思いはこちらも強く、2週間は伴奏中心にレッスンしました。譜読みの早いM子は2週間で最後まで何とか弾けるようになりました。

そして2週間後のコンテスト…他の生徒は暑い夏休みだったこともあったのか、あまり弾けてなかったようです。結局最後まで頑張ったM子を選ばれたのです。

いよいよ当日です。すでに舞台の上で準備していたM子。ビデオを持った母親とその隣の私たちに気づいたようです。でも緊張した様子はこちらにも伝わってきました。音楽の先生の指揮で、M子の前奏が流れ出しました。まずはよしよし…きれいにメロディーラインを歌っています。そして生徒たちの歌声が…まだ男の子も声変わりがなく子供らしい軽やかな歌声です。そして中間のソロ部分。ペダルもきれいに踏み変えている…そして盛り上がり…しっかりと和音をフォルテで、濁らないこと、などなど…レッスンで注意したことをしっかりと守っている。なにより全員が一つになった素晴らしい歌声が体育館に鳴り響いています。無事演奏が終わりお辞儀をしたM子の顔が先ほどの緊張した顔が笑顔に変わっているように見えました。

今回の伴奏経験はM子にとってとても貴重な体験になることでしょう。暑い夏休み、毎日面倒な部分練習をコツコツ積み上げたM子。細かいペダリングの指示にもいやな顔一つせず頑張って自分のものにしたM子。そのどれもが「やればできる！」につながった今回の伴奏でした。この経験を通してM子にも少し自信がついたのか「また伴奏やりたい～」…と。私たちにとって嬉しい一言です。(*^_^*)

★講座のご案内★

講師：岩瀬洋子

●魅力的なピアノ教室実現のための「導入指導マスター講座」
 今、「ピアノのおけいこ」のあり方(練習しない親子で根気がないなど)に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師(指導)、教室作り」が今真剣に求められています。

この講座はそのためになにが必要か、実践できる「指導者としてのテクニック」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。

受講者は[Music Key認定証]を取得できます。
 【東京】 第13期 11/6, 11/15, 2/5, 3/5, 4/9, 5/? (木曜日)
 13期いよいよ今秋スタート!
 【会場】 東京芸術劇場第5会議室 10:00～12:00

【名古屋】 第5期 11/12 (水曜日)

●魅力的なピアノ教室実現のための「ディプロマコース」
 これは上記講座修了者がさらに深く学習できるよう実践的な内容で進められます。

30分のレッスンの具体的な進め方や指導の押さえ所、長期プランなど、具体的に分かりやすく進めていきます。

受講者は[Music Key Diploma]を取得。
 【東京】 第11期 11/7, 12/5, 1/16 (金曜日)
 【会場】 東京芸術劇場第5会議室 10:00～12:00

●単発「教師にとって当たり前…」が指導の盲点!?
 【広島】 1/21

講師：田村智子

●「おもしろテクニック」その場でつけるテクニックの数々
 【福岡】 11/20

●『STOP! さぼる生徒! さびるピアノ!』
 【下関】 11/19

お問合せ/お申し込み:
 E-mail: musickey@musickey-piano.com
 Tel/Fax: 055-989-3900
 詳しくはミュージックキーホームページ
<http://www.musickey-piano.com/>まで

株式会社プリマ楽器
 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8
 TEL 03-3866-2221 (業務部) TEL 03-3866-2224 (営業部)
 FAX 03-3866-2222
 札幌営業所
 〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50
 TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115
 名古屋営業所
 〒453-0016 愛知県名古屋市中村区黄金通り2-59 プリンセス名駅西1階 1A
 TEL 052-486-2630 FAX 052-486-2636

News88のバックナンバーが、プリマ楽器ホームページからご覧いただけるようになりました!
 閲覧・ダウンロードはこちらから
<http://www.prima-gakki.co.jp/>